

お知らせ

INFORMATION



No.2016-11
2016年5月
病体生理研究所

検査内容変更のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目におきまして、検査内容の変更をさせていただきます。

何卒、ご了解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【検査内容が変更となる項目】

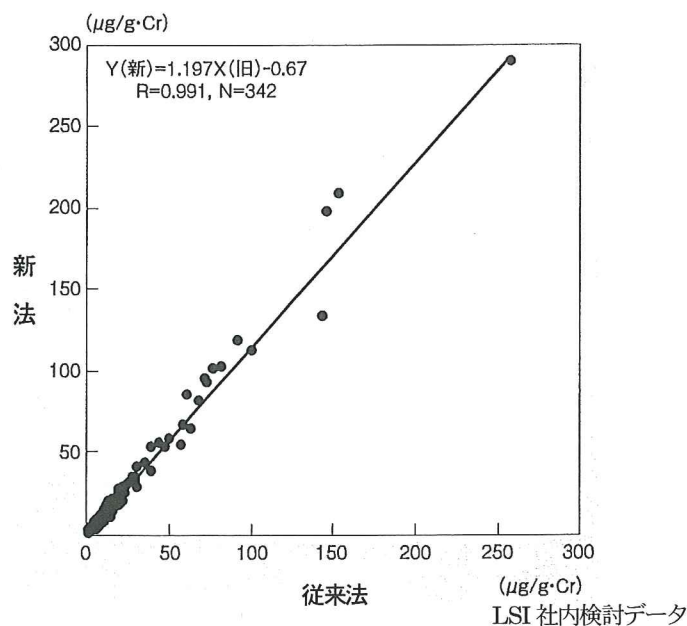
◆L-FABP（尿中L型脂肪酸結合蛋白）〔17465〕…検査案内掲載P11

《変更日》2016年6月2日（木）受付分より

【検査内容の変更について】

検査項目 〔コード〕 検査案内掲載頁	変更箇所	新法	従来	備考
L-FABP (尿中L型 脂肪酸結合蛋白) 〔17465〕 P.11	保存 (検体材料)	冷蔵 (部分尿 1.0mL)	絶凍 (部分尿 1.0mL)	測定試薬変更の為。 本変更により検出感 度の向上、所要日数 の短縮が可能となり ました。 ※基準値・単位の変 更はございません。
	検査方法	CLEIA	EIA	
	所要日数	4~6日	4~8日	
	報告上限	濃度 200,000 以上 ng/mL	濃度 ∞	
	報告下限	濃度 0.50 未満 ng/mL	濃度 1.5 未満 ng/mL	
	報告形態	濃度 少数2位 濃度が <u>0.50ng/mL 未満</u> の場合は、 <u>0.50ng/mL</u> を用いてクレアチニン 補正し、未満 (>) を 付記してご報告いたし ます。	濃度 少数1位 濃度が 1.5ng/mL 未満の場合は、 1.5ng/mL を用い てクレアチニン補 正し、未満 (>) を付記してご報告 いたします。	

【新法と従来法の相関】



以上